

ご注意

① 「**ガイドンスCD**」(体験版)をお聴きください。

② 最初に**エイジング**を必ず行ってください。(聴く必要はありません。)

専用ヘッドフォンに同梱されている【システムガイドンスCD】の“トラック9”(20分のピンクノイズ)を2回、時間があれば4回前後繰り返し再生してから訓練に入ってください。(→ヘッドフォンについてP7) ※他のオーディオ製品の音慣らしにも使えます。

③ 耐震機能付のCDプレイヤーでは、**トレーニング効果が出ません。**

コンボ、ラジカセなど据え置き型をお勧めします。

歩きながら聴ける携帯型は、音とび防止機能(或いは耐震機能)が「OFF」にできるものは使用できますが、多くの機種はこの加工音楽と相性が合わず、狙ったものと違った音になってしまいます。ご自分の携帯型が使えるか不明な場合はお問い合わせください。

また、パソコンのCD-ROMドライブでの再生も、システムの加工音楽にふさわしくない音質のものもあり、効果が落ちる可能性がありますから避けてください。(→P5/CDプレーヤーについて)

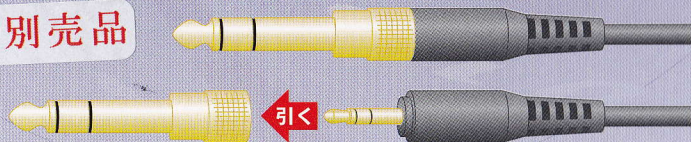
④ **音質調整を必ずオフ(OFF)にしてください。**

- ♪ イコライザー (BASS/TREBLE) は、「0(ゼロ)」
- ♪ Loudness Controllerは、「OFF」
- ♪ POPS/ROCK/VOCAL等の音量調節モードがある場合は、「NORMAL」にしてください。(→P5/CDプレーヤーについて)

⑤ **ヘッドフォンジャック**について

専用ヘッドフォンジャックの先は、下記のように取り外しできます。ご使用になる再生機のヘッドフォンジャックの大きさに合わせてお使いください。

別売品



Denda Method Original Training System

潜在脳活性プログラム ハイパーmini

ヘルスイツチBOOK

40

説明書



enchoh

開発者のメッセージ

この度は、渾身の力を込めて開発しました「ブレインスイッチBOX」をお届けできたことを嬉しく思います。

私はクラリネット奏者、教育者として音楽教育に携わっているうちに「なぜ、日本人は一生懸命に努力しても西洋人のような演奏ができないのか？」という疑問を持ち、研究を重ねた結果、“日本人は日本語のセンスで西洋音楽を演奏している”ということを見出しました。

私たちが普段何気なく話している会話でも、フレーズや単語や、細かくは音韻、そしてそれに伴う抑揚などを基に、先行きを予測しながら意味を解釈しています。また音の微妙な変化から相手の感情をも察しています。

特に日本語は母音を主体的（子音は付属的）に認知する特殊な言語であるために、子音よりも母音や残響音、また感情の変化を聞き取ろうとする聴覚が発達し、言葉の語尾など、比較的低い周波数帯に聴覚がとらわれてしまいます。

その耳を以て外国語、すなわち特に子音が強い英語やヨーロッパ圏の言語を聞くと、日本語にはない“抑揚やリズム”“子音、無声音”など、言語に表現されているはずの音を“雑音”として捉えてしまうか逆に“反応しない”という現象を起こしてしまいます。さらに都合の悪いことに、聞こえる音に関しては、無意識のうちに母国語の近い音に当てはめて『翻訳』してしまうという現象まで起こしてしまいます。

この現象は、私たち日本人が英語を発音すると、カタカナ英語に…。その反対にアメリカ人が日本語を発音すると、英語に近い発音にな



ってしまうことを例にあげれば、お解りいただけると思います。邦楽が日本語によって培われてきたように、「音楽的センスの根源的な部分は言語がベース」になっていますので、言語習慣と同じ問題が演奏にも出てしまう、という複雑な現象がでできます。

この母国言語により培われた習慣性、創造性など、無意識な思いこみを裏切り、出ている音を素直に聞き取らせる方法はないものかと、二十数年考え続けてきました。その後、西洋音楽を加工して聞かせるという方法を発見できたことによって、現在の聴覚システムの実現に至ったのです。

当初この聴覚改良の方法は習慣性を裏切ると表現していましたが、短期的には1分でも演奏や語学、あるいは各種パフォーマンスを激変させることができることから、人間の脳のどこかにある潜在能力にスイッチを入れているのではないかと、という仮説が出てきました。近年「遺伝子のスイッチオン」ということが言われていますが、まさにそれが起こる感じから命名したのがこの「ブレインスイッチBOX」です。

英語においては過去、「12日間で英語耳」の「マジックリスニング」は楽市市場有数の大ヒット商品となりましたが、現在では「リスニング Dr.」へと進化させ、リスニングはもとより、発音の矯正、そして英語教材としてもご利用頂けるようになりました。

現在、伝聴研では“ハイパーリスナー”という専用機を使って、通信教育（レンタル）や通学でより高度なトレーニングも行えるような態勢を整えています。

耳を変えるために作ったシステムですが、比類のない能（脳）力開発になっているのは勿論のこと、さらに私の予想を遙かに超えた広い分野にわたって、驚くほどの効果を出すことも判ってきました。より大きな効果を出して頂くことが私の願いですが、聴覚（脳力）開発には微妙な音響特性を必要とするため、「厳格」に守って頂かなければならないいくつかの注意事項やコツなどがあります。以降をお読みの上、ご利用くださいますようお願いいたします。

伝田式トレーニングで何がおきるのでしょうか。

これまでに伝田式トレーニングを使った方は、すでに10万人を超えています。効果の出る時期やその程度はさまざま個人差もありますが、伝田式の音楽を聴くだけで下記のような変化がたくさん報告されています。写真や録音、録画などトレーニング前後を記録して比較、観察してみてください。きっと予想を超える効果に驚かれることでしょう。

《精神・人間関係》

- 良い睡眠がとれる 疲れにくくなる
- 前向きな気持ちになる 物怖じしなくなる
- くよくよしなくなる 変なこだわりが取れる
- 直感力、集中力が増す 気分の切り替えが早くなる
- ストレスが軽減される 決断力・判断力が的確になる
- 心に余裕ができる 行動が迅速になる
- 活力がでる 仕事の効率が良くなる 人間関係が改善される
- 発想が豊かになる 家事が手際よくできるようになる



《他》

【現在、英語を使っている方、勉強をしている方】

- リスニング力の向上 発音が極めて良くなる

【音楽やパフォーマンスをしている方】

- リズム感が良くなり 表現力が大きくかわります
- カラオケが上手くなる

【ナレーションなど声を使う方】

- 声が良く通るようになり 滑舌がよくなり 表現力が上がる

【スポーツをしている方】

- 瞬発力が上がる 動きがよくなり予測ができる タイミングがよくなる

《美容・若返り》

- 皮膚・毛髪の変化（つや・はり・しわ・化粧のり・手足のあれ）
- 顔の彫りの変化（小顔になる・しまる・リフトアップ）
- 顔、姿勢が左右対称に 愛らしくなる
- 容姿がよく（魅力的に）なる プロポーションの変化



なぜ色々な変化がおきるのでしょうか？

脳は能力や心だけではなく、体も支配しています。耳からの刺激が“聴覚野を刺激”し、更にその先の脳を刺激するという具合に“脳全体を活性化”、心も体も元気になると推測されます。

人間の五感「触覚・臭覚・味覚・聴覚・視覚」のうち、人間としての「視覚」は、情報量は膨大ですが、進化の歴史から見ると新しく、記憶としては断片的であり、また曖昧です。「触覚、味覚」は健康に生きるための術であり、一方、生命進化とともに発達して来た「臭覚、聴覚」は、敵から身を守る、餌を探す等、直接生死に関わる最も原始的の器官と言えるでしょう。そのため精神や体にも大きな影響を与えることができる器官だということがわかってきました。しかし残念ながら「臭覚」は5分もたたないうちに刺激に麻痺するようになっています。その点「聴覚」は高速の刺激にも対応でき、長時間の刺激に耐えることができる優れた感覚器官でもあります。

この「聴覚」に対して、構造的に作曲されているクラシック音楽を特許の技術を基に、特別な加工を施して聴くのがこのシステムです。音楽からパフォーマンス、語学、そして体調、精神状態までバランスをとる。これらの効果の範囲は当初考えた理論をはるかに越えて、脳全体の活性化によりバランスを向上させる効果と考えられます。心地よい音刺激をヘッドフォンで聴くという簡単で楽しい方法ですが、すでに未来への理想的な脳力改革のスタイルが現実のものとなっています。

このトレーニング技術の応用は、すでに20年を経過しましたが、長い人間の歴史を考えると、まだ始まったばかりです。今後更に広い分野で注目されるようになるでしょう。



CAUTION!!!



トレーニングに先立つ注意事項

●通院中や薬を飲んでいる場合●

様子をみながらお使いください。

●中耳炎などの病気や統合失調症などの場合●

医師にご相談ください。

●乗り物を運転中の使用について●

体がリラックスして眠くなる場合がありますので、運転中は聴かないでください。

●飲酒について●

効果が減少するので、聴き終わってからお飲みください。

CDプレーヤについて

※今一度裏面の【ご注意】をお読み下さい。

●CDプレーヤーに音質調整機能がある場合には「OFF」にしてください。

●パソコンのCDトレーでの再生は禁止

音質が極めて悪いこと、パソコンをやりながらトレーニングをしがちです。この二つの理由から通常は禁止ですが…。

USBオーディオ（デンダック）を使用する時は可（別売）。不明の場合はお問い合わせください。

●トレーニングCDとヘッドフォンの特性を合わせてあります。他のヘッドフォンでのトレーニングは絶対に行わないでください。

●トレーニング時はテレビを見たり、本を読むなど視覚を使いながらは禁止です。（視覚に意識の殆どをとられ、耳がおろそかになります）

トレーニング方法

- ①トレーニングCDを一日30分～60分（1枚）を付属のヘッドフォンで順番に繰り返して聴くだけの気楽なトレーニングです。（よくあるご質問をお読みください）。分けてトレーニングをする場合は続きからお聴きください。
- ②トレーニング期間は三週間を目安にしてください。（約18日～21日間程度）
※トレーニングは手早く、耳慣れを起こさない期間に終了することが効果を上げる秘訣です。
※一日に30分くらいしか聴けない方でも1ヶ月を目処に終了させてください。
※時々のトレーニングだと、変化の自覚を出せないこともあります。トレーニング時期を見計らってください。
※トレーニングは気楽な気持ちでリラックスできる時間帯を選んでください。
- ③二回目のトレーニングは初回から3～4ヶ月経った後に再び行ってください。
- ④以降同じことを3ヶ月から半年に一回ずつ行ってください。
- ⑤次第に音楽に慣れてきますので、オプション トレーニングCDや自然音CDをトレーニングヘッドフォンで聴いて頂くと、疑似トレーニングが可能です。（オプション トレーニングCD、自然音についてはお問い合わせ下さい。）
- ⑥休みの期間中、試験など集中力が必要な時、またストレスが多い時、落ち込んだ時にトレーニングCDを1～2枚取り出して聴いて頂くことは差し支えありませんし、アフターケアとして時々お使いください。

ご使用方法、不明な点、メンテナンスは開発元・伝聴研へお問い合わせください。

（株）傳田聴覚システム研究所（伝聴研）

〒222-0013 横浜市港北区錦が丘 11番17号

Tel=045-439-5955 Fax=045-439-5956

info@denchoh.com http://www.denchoh.com

CDを聴く時の注意

- トレーニングを行う時間帯は選びませんが、心に余裕のある時を選ぶとよいでしょう。
- トレーニングは静かな部屋で椅子に座り、必ず専用ヘッドフォンで(コードが左側に)、快適な音量で、楽しみながら、寝ないで(半眠は可)お聴きください。(トレーニング1クール目はソファではなく堅めの椅子をご利用ください)
- 読書・TV・ゲームなどで目を使いながら聴くことは、効果を減らしますので厳禁です。
- 音楽の聴こえる方向が移動しますので、音を追いかけてながら聴くのも効果的でしょう。
- **CDのコピーについて**
CDが破損するのを恐れたり、利便性を求めるためにMDやメモリーに転写、複製を考える方がありますが、このCDには特殊な処理、特殊な加工が施されており、複製されると音質や処理が変わり、効果が激減してしまいます。
破損した場合は現物があればいつでも会員特別価格にて交換できますので、必ず正規のCDをお使いください。

ヘッドフォンについて

●ヘッドフォンの取扱いについて

必ず添付の専用ヘッドフォンをお使いください。ヘッドフォンの乱暴な取り扱いが故障の原因になります。プラグを抜くときはコードを引っ張らず、プラグを持って引き抜いてください。お子様がコードを首に巻いたりしないようご注意ください。

●専用ヘッドフォンの慣らし運転 <ピンクノイズについて>

新しいヘッドフォンは振動に馴染んでいません。新車の慣らし運転と同じようにヘッドフォンの慣らし運転を行います。(→裏表紙②)
ガイドランスCDのトラック9に、テレビの砂嵐のような、シャーというノイズが約20分間入っています。これをヘッドフォンに

約1時間から2時間、やや大きめの音で流し放しにしてください。これで狙った特性の良い音がでます。聴く必要はありません。ご家庭の再生装置、カーステレオなどにもお使い頂けます。半年に一度、もしくは次回使う時に2~3分流すだけで癖をなくすことができます。

ピンクノイズとは周波数に反比例して高い周波数成分が弱くなるような雑音をいいます。これを流すとCDプレーヤーからスピーカーまで全体に「音質がよくなる」と言われています。

●トレーニングは必ず専用ヘッドフォンをお使いください。

この専用ヘッドフォンで普通の音楽を聴くことは差し支えありませんが、他のヘッドフォン、イヤフォンでトレーニングCDを聴かないでください。専用ヘッドフォンとトレーニングCDは、特性を合わせて製作されていますので、他のヘッドフォンでのトレーニングは絶対にお止めください。

ブレイクスイッチBOX基本セット内容

- トレーニングフォン (特製専用ヘッドフォン)
- システムガイドランスCD (体験版)
- 聴覚トレーニングCD
※内容はセット(種類)によって異なります。(ラインナップ一覧を参照)
- マルチケース
- 取り扱い説明書
- よくあるご質問 Q & A

ヘッドフォンテクニカルデータ

- | | | | |
|-------------|------------|-----------|---------------|
| ● 出力音圧レベル | : 100dB/mW | ● 再生周波数帯域 | : 20~25,000Hz |
| ● 許容入力 | : 1400mW | ● インピーダンス | : 60Ω |
| ● 重量(コード除く) | : 280g | ● イヤーパッド | : ソフトレザー |

＜＜ BOX製品保証規約 ＞＞

保証期間中に、取扱説明書に従った、正常なご使用状態で異常が生じた場合、製品保証規約により無償で修理させていただきます。修理をご希望の場合、お買い上げ販売店、または伝聴研へ直接ご連絡ください。

修理の際には保証書(愛用者(保証)登録、お客さま控え)をご提示願いますので大切に保管ください。また修理の際、弊社の判断で製品交換させていただくことがありますのでご了承ください。(→P10※)
なお保証期間経過後も責任をもって修理いたしますが、その際は有料となります。

■ユーザー登録のお願い

本製品のサポート及び修理をお受けいただくためには、ご愛用者登録カードにてユーザー登録が必要です。製品を未永く安心してご利用いただくために大変お手数ですがユーザー登録をお願い致します。

■注意事項

- ・本保証書は、保証書内に未記入項目がある場合は、無効となる場合がありますので、必ず記入をお願いします。
- ・販売店名に捺印およびレシート等がない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。また、販売店による捺印がない場合、ご購入時のレシート・領収書・通信販売の場合、製品の送り状等も購入店および購入日付の証明になりますので一緒に保管下さい。(→P10※)
- ・本保証書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

＜＜ 製品保証規約 ＞＞

■製品保証規約

無償保証期間は、1年間です。

■製品保証規定

1. 保証対象製品が、取扱説明書・本体付属別紙等に従った正常な利用方法により故障した場合には、本保証書の記載内容に基づき、無償修理を致します。
2. 本保証書による保証は、ユーザー登録された方に対して行います。
3. この保証書は、本製品の正規の直接購入者に限って適用されるものであり、他人への譲渡、オークション等で購入された商品は保証の対象外となります。
4. この保証書は、本製品が組み込まれるユーザー側のコンピュータ、ハードウェア、そのほか関連するシステム構成などに起因する何らかの互換性を保証するものではありません。
5. 次の各項のいずれかに該当する場合、保証期間中であっても無償修理・無償交換は致しておりません。
 - ・保証書のご提示がない、または購入年月日・購入店名の記入、捺印またはそれに代わる保証開始時期を証明するもの(お買い上げレシートなど)がない場合
 - ・保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの及び販売店名の提示のない場合
 - ・お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の衝撃及び外部圧力が加わる事による故障
 - ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災事変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - ・接続している他の機器に起因して生じた故障および損傷(接続した機器のソフト及びデータなども含む)
 - ・弊社または弊社指定業者以外での改造、調整、部品交換などをされた場合
 - ・説明書の記載の使用方法、注意に反するお取り扱いによって発生した故障及び損傷・消耗品類の交換
 - ・弊社及び弊社指定の修理履行者以外で行われた修理や改造で生じた故障や破損
 - ・一般家庭用以外(業務用途など)での使用で生じた故障や破損
 - ・海賊版・コピー品等、弊社正規商品と認められない場合
6. 本保証書は、本製品の故障に対する無償修理又は交換のみ保証するものです。
7. この保証書は日本国内においてのみ有効です。 The warranty is valid only in Japan.

※この保証書は、保証規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理若しくは修理をお約束するもので

ず。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■保証の対象外

保証の対象外とは、保証期間中であっても、有償修理になる部位を指します。また、初期不良はこの限りではありませんので、弊社にご連絡ください。

- ・消耗・摩耗した部品(ヘッドホンのイヤーパーッドやイヤークラスプス類)及び収納ケース類や、その他の付属品
- ・ヘッドホン可動部等の故障に起因するヘッドホンの断線

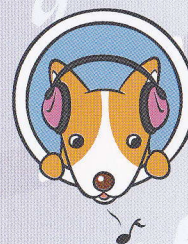
■修理品の送料

保証の期間内、期間経過後を問わず、修理・検査のために製品を郵送、託送される場合は、お客様に送料をご負担いただいておりますのでご了承ください。運送中の製品の破損・損失について、当社は一切の責任を負いかねますので、ご送付に際しては運送方法に配慮があり、運送記録が保管されている宅配便などをご利用ください。

■修理品の保証

修理又は交換後の製品の保証期間は、元の製品の保証期間の満了日となります。
(ただし、消耗・摩耗部品等、保証の対象外に指定されたものは含まれません)

※ 愛用者登録葉書を返送済みの方は、保証書の提示の必要はありません。



開発・製造元

(株)伝聴研 (株式会社 傳田聴覚システム研究所)

TEL.045-439-5955 FAX.045-439-5956

URL: <http://www.denchoh.com> / e-mail: info@denchoh.com

〒222-0013 横浜市港北区錦が丘11-17

国内外特許取得

国内特許 第3232321